

【令和7年度 薬剤部 活動・業績】

【英文原著】

- 1) Hironori Fujii, Masami Tsuchiya, Daichi Watanabe, Miki Chin, Daisuke Hirate, Katsuyuki Takahashi, Makiko Go, Toshihiro Kudo, Kazuhiro Shimomura, Yosuke Ando, Shinya Tani, Takao Takahashi, Katsuhisa Hayashi, Hironobu Hashimoto, Naomi Matsunami, Masaya Takahashi, Akiko Hasegawa, Takashi Uchida, Akiko Kudo, Nobuhisa Matsuhashi, Akio Suzuki, Junichi Nishimura, Naoki Inui, Hiroto Iihara.

Impact of renal function on non-hematologic toxicities in mCRC patients treated with TAS-102: a post-hoc analysis of the JASCC-CINV2001 study.

Supportive Care in Cancer. 2025;33:469.

- 2) Keisuke Ikegami, Masami Tsuchiya, Hayato Kizaki, Shungo Imai, Osamu Yasumuro, Chiaki Sato, Yuki Yoshi Fujita, Ryohkan Funakoshi and Satoko Hori.

Assessing the utility and challenges for implementation of a risk prediction system: a usability study with hospital pharmacists.

Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences (2025) 11:96

【国内学会】

- 1) 林 克剛：シンポジウム 8. がん支持療法の実践～新薬やガイドライン改訂を迎えて～：「最近の制吐療法、何が変わった？－制吐薬適正使用ガイドライン改訂と新薬発売を受けて－」（シンポジスト）

日本病院薬剤師会東北ブロック第14回学術大会，盛岡，2025年5月17～18日

- 2) 林克剛，江刺晶央，三上貴弘，内田敬，猪岡京子：「CR-IR法を用いて、エンコラフェニブの過量投与を未然に防止できた1例」（ポスター）

日本病院薬剤師会東北ブロック第14回学術大会，盛岡，2025年5月17～18日（**優秀ポスター賞受賞**）

- 3) 菅原(鈴木) 義紀：ハンズオンセミナー「エキスパートに聞く TDM の実際（付随トークイベント）」

第41回日本TDM学会・学術大会，大阪，2025年7月26～27日

- 4) Mayumi Kamata, Yo Saito, Yoriko Harazaki, Osamu Sasaki, Ikuro Sato, Mika Takeuchi, Junji Fukazawa, Yoshinori Sugawara, Aya Komori, Keigo Ueno, Shogo

Takatsuka, Ami Koizumi, Yasutaka Hoshino, Koichi Makimura. 「A case of myelodysplastic syndrome with Phaeohyphomycosis caused by *Cladophialophora bantiana*」 (ポスター)

第 87 回日本血液学会学術集会, 神戸, 2025 年 10 月 10~12 日

- 5) 三上貴弘, 内田敬, 阿部晴奈, 加藤浩, 猪岡京子: 「心不全に対し SGLT2 阻害薬を投与したがん患者の安全性の検討について」 (ポスター)

第 8 回日本腫瘍循環器学会学術集会, 大阪, 2025 年 10 月 25~26 日

- 6) 阿部晴奈, 三上貴弘, 猪岡京子, 保坂正美, 加藤浩: 「多職種連携によりがん化学療法を継続できた脱分化型脂肪肉腫進行例の経験」 (ポスター)

第 8 回日本腫瘍循環器学会学術集会, 大阪, 2025 年 10 月 25~26 日

- 7) 加藤浩, 佐藤美和, 永野亜津沙, 三上貴弘, 菊地隼人: 「みんなで学ぼう腫瘍循環器学! ~院内スタッフ教育、地域への啓蒙の取り組み」 (ポスター)

第 8 回日本腫瘍循環器学会学術集会, 大阪, 2025 年 10 月 25~26 日

- 8) 佐藤美和, 菅原泉, 永野亜津沙, 星友香, 千葉圭子, 植木美幸, 阿部晴奈, 三上貴弘, 猪岡京子, 加藤浩: 「心エコーデータラベル運用に向けた準備と新たにみえてき課題」 (ポスター)

第 8 回日本腫瘍循環器学会学術集会, 大阪, 2025 年 10 月 25~26 日

- 9) 菅原(鈴木) 義紀: シンポジウム 13. 多領域の新規エビデンス創出を可能にする clinical pharmacist と大学との共同研究 - 薬局・病院薬剤師と大学教員の軌跡 - 「博士の学位取得にむけた大学との感染症領域の共同研究について (社会人大学院生の軌跡)」 (シンポジスト)

第 35 回日本医療薬学会年会, 神戸, 2025 年 11 月 22~24 日

- 10) 浅野二未也, 内田敬, 林克剛, 猪岡京子: 「オキサリプラチン投与患者に発現した末梢神経障害と季節との関連: パイロット試験」 (ポスター)

第 35 回日本医療薬学会年会, 神戸, 2025 年 11 月 22~24 日

- 11) 大内友季江, 鈴木寿樹, 中村隆志, 佐伯幸洋, 小野歩, 佐藤理一郎, 守屋綺, 大棒雄大, 遠藤武弘, 猪岡京子, 眞野成康: 「宮城県における病院薬剤部門を対象とした災害対策に関する現状調査と災害訓練の実施」 (ポスター)

第 35 回日本医療薬学会年会, 神戸, 2025 年 11 月 22~24 日

- 12) 池上慶祐, 土屋雅美, 木崎速人, 今井俊吾, 安室修, 佐藤千晃, 藤田行代志, 舟越亮寛, 堀里子:「病院薬剤師を対象としたデノスマブ誘発性低 Ca 血症リスク予測モデルの試用ならびに有用性と課題に関する質問紙調査」(ポスター)
第 15 回日本臨床腫瘍薬学会学術大会, 福岡, 2026 年 3 月 7~8 日

[講演]

- 1) 三上 貴弘:「抗がん薬による心血管毒性についてー病院薬剤師の立場からー」
第 16 回名取市薬薬連携がんセミナー (Web 開催), 2025 年 5 月 22 日
- 2) 菅原(鈴木) 義紀:「感染症科医が不在の医療機関で実践する抗菌薬適正使用支援」
現場で生きる抗菌薬適正使用 Conference (Web 開催), 2025 年 8 月 26 日
- 3) 林 克剛:「薬剤師を見える化!ー緩和ケアと病院薬剤師の関わりー」
令和 7 年度 第 3 回 宮城県立がんセンター 緩和ケアセンター 緩和ケア地域連携カンファレンス, 2025 年 9 月 29 日
- 4) 三浦 千里:「急性骨髄性白血病の薬物療法 - いままでとこれから -」
第 59 回血液学入門セミナー, 仙台, 2025 年 11 月 7 日
- 5) 林 克剛:「専門薬剤師・認定薬剤師制度 がん部門」
宮城県病薬剤師会 2025 年度認定・専門研修会, 仙台, 2025 年 11 月 8 日
- 6) 林 克剛:「薬剤師外来における BTK 阻害薬使用患者との関わり」
多職種で考える化学療法セミナー2025 (Web 開催), 2025 年 12 月 3 日
- 7) 宮浦 誠治:「改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに対応した実務実習の事例紹介」
令和 7 年度第 1 回薬学教育委員会研修会 スキルアップ実務実習指導薬剤師~ワールド・カフェで実務実習について情報共有しませんか 2025~, 仙台, 2026 年 1 月 31 日
- 8) 三上 貴弘:「病院薬剤師の視点から」
第 17 回名取市薬薬連携がんセミナー 症例検討会~皆さんのお困り症例について~ (ハイブリッド開催), 2026 年 2 月 18 日
- 9) 浅野二未也, 内田敬, 林克剛, 猪岡京子:「オキサリプラチン投与患者に発現した末梢神経障害と季節との関連~春期と秋期の比較~」(口頭)

第 156 回宮城県病院薬剤師会学術研究発表会, 仙台, 2026 年 3 月 15 日

【院内研修】

- 1) 角田 聡：「看護業務と法律 薬剤法の視点から」
看護部継続教育 レベルIV研修, 2025 年 6 月 30 日
- 2) 佐藤 千晃：「薬剤とスキントラブル 褥瘡発生リスクを高める薬とは」
令和 7 年度 看護部全体研修（褥瘡予防対策リンクナース会）褥瘡予防対策 多職種連携
で行う褥瘡予防対策ケア, 2025 年 9 月 18 日
- 3) 鈴木義紀, 菊地義弘, 深澤純二, 駒木根瞬, 下山順士, 猪岡京子, 原崎頼子, 加藤浩：「生
成 AI 活用による業務システム内製化とタスク・シフトの実践：勤務管理の最適化から
感染症サーベイランスの高度化」（ベストプレゼンテーション賞 受賞）
第 22 回宮城県立がんセンターフォーラム, 2026 年 2 月 7 日

【教育活動】

- 1) 学生実習
東北医科薬科大学薬学部 病院実務実習指導：2025 年 11 月 17 日～2026 年 2 月 6 日（2
名）
奥羽大学薬学部 病院実務実習指導：2025 年 11 月 17 日～2026 年 2 月 6 日（1 名）
- 2) 研修生受入
ひかり薬局 薬剤師：2021 年 4 月～2026 年 3 月（1 名）
仙台医療センター 薬剤部 薬剤師：2021 年 6 月～2026 年 5 月までの予定（1 名）
仙台調剤名取店薬剤師：2025 年 11 月 21 日, 12 月 12 日（各 1 名）
- 3) 施設見学
横浜市立大学附属市民総合医療センター勤務薬剤師：2025 年 4 月 18 日（1 名）
東北医科薬科大学 薬学部 6 年生：2025 年 4 月 18 日（1 名）
東北医科薬科大学 薬学部 5 年生：2026 年 2 月 27 日（1 名）
- 4) その他
邊見 直巳：管理栄養士臨地実習：2025 年 9 月 9 日

(尚綱学院大学 健康栄養学群 健康栄養学類 3 年 2 名、宮城学院女子大学 食品栄養学科
3 年 1 名)

邊見直巳, 関深雪, 鈴木真理子 : 令和 7 年度 NST 専門療法士実地修練 : 2025 年 10 月
6 日~12 月 8 日
(宮城県立がんセンター職員 3 名、精神医療センター職員 1 名)

江刺 晶央 : 「病院薬剤師魅力発見セミナー」
東北医科薬科大学小松島キャンパス, 2025 年 11 月 7 日

江沼 圭一 : 令和 7 年度宮城県消防学校救急科医療機関実習講義 : 「救急時使用薬」 2026
年 2 月 17 日 (5 名)